



## 連合 2026 春季生活闘争第 1 回回答集計結果

### 3 年連続 5%を上回る高水準の賃上げ！

連合は 3 月 23 日（月）10:00 時点で、2026 春季生活闘争の第 1 回回答集計結果を公表した。

概要によると、平均賃金方式で回答を引き出した 1,100 組合の加重平均（規模計）は 17,687 円、5.26%であった（昨年同時期比 141 円減、0.20 ポイント減）。300 人未満の中小組合（552 組合）は、14,300 円・5.05%であった（昨年同時期比 20 円減、0.04 ポイント減）。いずれも、5%を上回っている。

賃上げ分が明確にわかる 960 組合の賃上げ分は 13,013 円、3.85%（同 442 円増、0.01 ポイント増）で、賃上げ分が明確にわかる組合の集計を開始した 2015 闘争以降で最も高くなった。

賃上げの要因として、企業の持続的成長、日本全体の生産性向上につながる「人への投資」の重要性について、労使で認識共有をはかり、中長期的視点を持って粘り強く真摯に交渉した結果、3 年連続で 5%を上回る高水準の回答を引き出したとしている。

### 全港湾回答状況出足悪く

全港湾での速報分会の回答状況は、3 月 24 日の時点では、151 分会中 58 分会へ回答が出されているが、まだ報告も上がっていない地方もあり、集計はできていない。

統一妥結水準の 4%以上を目指し、粘り強い交渉をお願いします。

以 上